

# 長岡崇徳大学 研究に対する基本方針

## 研究の理念

長岡崇徳大学は「崇徳」の理念を基本とし、「生命の尊重を基盤とした豊かな人間性と高い倫理観の涵養を図るとともに、専門的知識・技術を修得させ、科学的根拠に基づいた判断力と問題解決能力を養い、多職種と連携・協働して地域社会における保健・医療・福祉の向上に貢献できる看護専門職者を育成する」ことを目的に創設された教育研究機関として、自主的・独創的な研究を推進し、研究成果の積極的な発信と社会貢献を通じて知識基盤社会の構築・発展に寄与することをめざします。

## 研究の基本方針

### 1. 自主的・独創的な研究活動の推進

研究の多様性を尊重し、新しい知の創造をめざす自主的・独創的な研究活動を推進します。

### 2. 研究知の教育への還元

研究活動で得られた専門知識・知見や研究成果・方法等の研究知に裏打ちされた豊かな教育活動をめざします。

### 3. 研究成果の積極的な発信と社会貢献

研究成果を学界のみならず広く社会に積極的に発信・公開することを通して、知識基盤社会の構築・発展に寄与することをめざします。

### 4. 研究倫理の遵守と研究活動等に係る不正行為の防止

人権と倫理を尊重し、研究倫理を推進するとともに、研究活動等に係る不正行為及び研究費等に係る不正使用の防止を徹底します。

### 5. 研究環境の整備

円滑な研究活動のための環境整備を図るとともに、競争的外部資金の積極的な確保を推奨・支援します。

### 6. 適正な研究の評価・検証

研究活動・研究成果は客観的でかつ適正な判断により評価・検証を行います。

令和7年3月12日制定